



トーブマン・センターズ社
200 East Long Lake Road
Bloomfield Hills, MI 48304
1-248-258-6800

お問い合わせ先：

Barbara K. Baker

副社長、投資者リレーション担当

Tel: 1-248-258-7367

bbaker@taubman.com

Pamela So

Weber Shandwick, Hong Kong

Tel : 852 2533 9916

Karen Mac Donald

ディレクター、広報担当

Tel : 1 248 258-7469

kmacdonald@taubman.com

www.taubman.com

Jacqueline Wu

Macao Studio City

Tel : (852) 3760 2626

FAX : (852) 3760 2673

Jacqueline.wu@macaostudiocity.com

Jane Ong

Burson-Marsteller

Tel : (852) 2963 5672

FAX : (852) 2856 1101

Jane.ong@bm.com

緊急リリース

トーブマン、スタジオシティ・モールに投資

【Bloomfield Hills, MICH 2008年1月31日】トーブマンは本日、トーブマン（アジア）がスタジオシティ・モールの25%の株を買収することを発表いたしました。同モールは、マカオのコタイ・ストリップ（大通り）で建設中の大型複合プロジェクトであるマカオスタジオシティの小売の部分であります。このほか、トーブマン・アジアは同ショッピングセンターに開発・管理・リースサービスを提供するための長期契約を締結いたしました。

トーブマンはすでに頭金として5400万米ドルの現金を支払いました。同プロジェクトに対するトーブマンの総投資額（頭金、建設費及び開業後2~5年以内の追加支払いを含む）が約2億米ドル、税引利益（マカオ当地の税率に準ずる）は約10%に達すると予想されています。トーブマンのほか、マカオスタジオシティの開発者のCyber One Agents Limitedも株式投資に参加し、株式法により計上されます。

トーブマンの出資額は下記の条件に基づき、第三者に預託することになります。eSunの株主の認可（株主の投票はおよそ90日以内に行われる予定）を得、建設工事に必要な資金（及び十分な株式）に関する貸付金書類の作成、交付が

2008 年の上半期に行われる予定です。

2007 年 1 月 10 日の定礎式以来、マカオスタジオシティはリッツカールトン、W ホテル、マリオット、アジアスタイルのアイコンである David Tang、プレイボーイなどのブランドを、この 20 億米ドル以上の規模のプロジェクトに招聘し、国外からの観光客、ビジネスで訪れた人々、会社顧客にユニークなレジャー、エンタテインメント体験を提供しています。

スタジオシティ・モールには、約 140 軒の店舗があり、世界でもトップクラスのブランドのショップがオープンする予定です。そのうちの多くがフラグショップとしてのオープンとなります。美しいデザインの 2 階建ての同モールのリース面積は 60 万平方フィートを超え、総合リゾートのすべての施設からアクセスできます。マカオスタジオシティは蓮花大橋国境検問所に隣接した、Where Cotai Begins™ という戦略的な位置にあり、施設は珠海市横琴島に直結しています。

これについて、トーブマン・アジアの社長モーガン・パーカー氏は次のように述べました。「スタジオシティ・モールが世界中の小売業者から支持を得たことに、私たちはとても興奮しています。開業した暁には、我々は皆様にマカオ一のショッピング体験を提供できると確信しています」。

マカオスタジオシティ会長の林建岳氏は次のように述べました。「マカオは世界で最も魅力的な観光地の一つに急速に発展しつつあり、豊かな観光資源をもっています。ショッピングはアジアの観光客が最も好きな観光アクティビティの一つです。トーブマンの専門的知識とマカオスタジオシティのアジアの顧客に対する深い理解により、マカオを訪れる数百万人の観光客は、疑いなく第一にスタジオシティ・モールを選択することになるでしょう」。

「スタジオシティを通じて、我々は 58 年にわたって積んできた小売業、リース、管理における経験を、この世界で有数のショッピングセンターで活かしていくつもりです。マカオの小売業は今、急速に発展を続けており、2007 年の第三四半期における小売の売上高は前年比 37% 伸びました。その中でも、腕時計と宝石類の売上高は毎年 50% の増加、成人服の売上高も毎年 40% 以上増加しています。我々は世界クラスのショッピングセンターを作って、小売業を促進する一方、顧客を喜ばせ、株主にも多大な利益をもたらすことを目指しています」。

同ショッピングセンターの一階では、生放送や番組収録などのエンターテイメント番組の制作が行われます。ここでは、観光客は、番組に出演している有名人を見たり、インタラクティブな観客の一人として一部の番組に参加したりすることで、スターになったような雰囲気を楽しむことができます。

マカオスタジオシティの会長兼 CEO デビッド・フリードマンは、さらに次のように述べました。「このようなエンターテイメントを取り入れた小売環境はマカオスタジオシティならではのものです。買い物の環境、施設内の四つのホテルで提供される一流のサービス、プレイボーイ・マンション・マカオなどでの魅力的なナイトライフ、おいしい料理、快適なラウンジ、ライブエンターテイメントなど、マカオスタジオシティの提供するすべてが一体となり、観光客に最高の体験をもたらすでしょう」。

トーブマンによるマカオスタジオシティへの投資は、マカオ内でスーパーブランドが一堂に会する場所を作る、という当社のビジョンを強化する施設となる

でしょう。トーブマンのコミットメントおよび当社の他のパートナーの協力により、マカオスタジオシティは、マカオの観光客にとって、必ず、見て、滞在し、さらにまた再度訪れるべき場所となることでしょう」とマカオスタジオシティの共同 CEO の張永森氏は述べました。

【トーブマン・センターズおよびトーブマン・アジアについて】

トーブマン・アジアはショッピングセンター経営業のグローバルなリーディングカンパニーであるトーブマン・センターズ（ニューヨーク証券取引所での銘柄記号：TCO）の子会社です。トーブマン・センターズが持つ小売関連の優れた企画・設計・運営能力を活用して、アジアにおける高品質かつ持続可能な小売不動産事業の所有・管理・開発・取得を中心に業務を展開しています。同社の本部は香港にあります。

50 余年にわたり、トーブマンは米国のショッピングセンター経営業のパイオニアになっています。現在では、トーブマンは 11 州にまたがる 24 軒の地方および超大型地方ショッピングセンターを含む、米国において最も安定し、売上高の多い地方モール群を所有/管理しています。トーブマン・センターズの本部は Bloomfield Hills, MICH. に位置しています。トーブマン・センターズについて詳しくお知りになりたい方はこのウェブサイトをご参照ください。

www.taubman.com

【マカオスタジオシティについて】

マカオスタジオシティは Cyber One Agents Limited が開発しているプロジェクトです。Cyber One Agents Limited は New Cotai, LLC と東亜衛視有限公司の共同事業です。後者は香港豊徳麗控股有限公司（銘柄記号「eSun」：0571）の子会社です。シンガポールの不動産開発業者であるキャピタランド(嘉德置地)社が東亜衛視有限公司の 33.3%の株を、残りの株を香港豊徳麗控股有限公司が所有しています。

香港豊徳麗控股有限公司はアジアでトップのメディアとエンターテイメント会社の一つであるとともに、ホテルと不動産業のリーディングカンパニーである麗新発展有限公司（銘柄記号「LSD」：0488）の共営会社でもあります。2社とも香港麗新集団に属しています。

New Cotai, LLC は米国を拠点とする投資家の合弁企業であり、マカオスタジオシティの会長兼 CEO デビッド・フリードマンはその一員です。デビッド・フリードマンは経験豊かなリゾートとカジノの開発者であり、Las Vegas Sands 社をマカオに導入しました。その資金は米国を拠点とする個人投資家の合弁会社である Silver Point Capital, L.P. と、独立した国際的な投資管理会社である Oaktree Capital Management, LLC によって管理されています。

シンガポールの嘉德置地はアジア有数の上場不動産会社の一つであり、その本部はシンガポールにあります。同社の国際的な主要事業である不動産やレストラン、観光、不動産金融サービス業務は、主にアジア太平洋地域、ヨーロッパと中東の主要都市に集中しています。同社の業務は 20 カ国の 100 以上の都市

に及んでいます。また、嘉德置地は不動産の資産準備、金融の知識と市場の知識を生かして、シンガポールとマカオにおける不動産金融商品とサービスを開発しています。

詳しくお知りになりたい方はこのウェブサイトをご参照ください。

www.macaostudiocity.com.

このプレスリリースには、1933年修正証券法 27A 項および 1934 年修正証券取引法 21E 項に定める意味での前向きな記述が含まれます。これらの記述はリリース時点での経営者による今後の状況や財務実績に関する判断を反映しています。さまざまなリスクや不確定要素が原因となり、実際の結果は予想と大幅に異なる可能性もあります。これらのリスクと不確定要素としては、経済全体と不動産業の状況の変動、利率、財務実績の変化及び小売業界における不利な変化などが挙げられます。その他のリスクと不確定要素については、最新の 10-K 様式の年次会計報告書を含む米国証券取引委員会への当社提出資料をご参照ください。